

鬼末

～中堅学年として
主体的な姿を～

江戸川区立小岩四第中学校

第14号
令和6年10月9日発行

<今後の予定>

- 10月10日(木) 短縮時程、専門委員会
- 10月11日(金) 短縮時程、中央委員会
- 10月15日(火) 避難訓練、学年練習②
- 10月16日(水) 四中祭機材・照明リハーサル
- 10月18日(金) 午後：四中祭前日準備・リハーサル
- 10月19日(土) 四中祭

委員会



「感謝」できることの大切さ ～みんなで「青春」することができた林間学校～

10月2日(水)～4日(金)までの3日間、長野県の大町市や白馬村へ林間学校に行ってきました。「青春しようぜ☆～山に感謝し、田んぼを愛せ～」というスローガンを掲げて実行委員を中心に様々な準備をしました。天気予報に対して、学年全体でたくさんのおでんを作る坊主を作って廊下などに飾り、この林間学校を待ち遠しにしていました。

1日目は飯盒炊飯を行い、各班が協力して美味しいカレーを作りました。その後、国営アルプスあづみの公園にて班別のオリエンテーリングを実施し、指定されたポイントなどを回って得点を競い合う形で、生徒たちは話し合いながら公園内を頑張って歩き回っていました。ホテルではレク係の生徒たちが自分たちで考えて、司会進行も行いながら夜レクを全員で楽しみました。

2日目からは民宿に生徒たちがそれぞれ分かれて体験学習を行いました。農作業として野菜を収穫したり、わら細工を作成したりなど積極的に行動していました。午後にはあいにくの雨であったため、稲刈り体験は中止になりましたが、白馬スキージャンプ競技場や農協のライスセンターの見学をすることができました。3日目も民宿で過ごし、ブルーベリーのジャム作りや機織りなど民宿ごとの体験学習を終えることができました。最後の退村式では涙の別れもあり、感動的な民宿での生活を送ることができたと思います。

この3日間を通して、仲間と集団で生活する上で大切なことを学びました。多くの生徒がしおりを見て、次の行動を理解して、自主的に行動することができてとても素晴らしかったです。そして、この林間学校は先生たちや実行委員のみならず、旅行会社の方や現地の方、民宿の方など多くの人の協力があって実現しました。いろいろなところへの「感謝」の気持ちを忘れずに、この林間学校で学んだことや経験したことを、来週に行われる四中祭や来年の修学旅行など、これからの学校生活に生かせるようにしていきましょう。

個人情報保護のため割愛させていただきます。